

第4章 方針に基づいた施策の展開

1 生涯スポーツの推進 ～ライフステージに応じた生涯スポーツの推進と機会の創出～

市民の誰もが、それぞれの関心や適性、ライフステージに応じて、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組み、地域住民により自主的・主体的に運営される総合型地域スポーツクラブの育成に努めます。また、市民が主体的に参画できるスポーツ環境を整備するとともに、多様化するニーズや環境の変化に対応したスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成を図ります。

障がい者スポーツの普及拡大を図るため、関係機関と連携しながら障害のある方々が安心してスポーツを楽しむ環境を創出します。

国民体育大会、全国障害者スポーツ大会の開催に向け、市民と一体となって気運の醸成に努め、霧島ならではの魅力溢れる大会を目指します。

(1) スポーツに親しむきっかけづくりの提供

- 市スポーツ協会やスポーツ推進委員等の関係団体と連携し、障害の有無に関わらず、より多くの市民が参加できるような各種スポーツイベント等を開催するなど、スポーツの楽しさを体験できる機会づくりに努めます。
- 市広報誌やホームページ、コミュニティFM等の情報媒体を活用して、生涯スポーツの普及・啓発を図ります。
- ニュースポーツなど、気軽に誰でも取り組めるスポーツの紹介・普及を進め、生涯スポーツの推進を図るとともに、スポーツが市民の生活の一部として習慣づく施策の展開に努めます。
- 障がい者スポーツの推進について、障がい者スポーツの普及啓発に取り組み、障害のある市民のスポーツ実施率向上に向けたニーズ等の把握に努めます。また、障がい者を対象にしたスポーツイベント・教室等の実施について、関係団体と協議・研究を進めます。

主な関連事業
各地区スポーツ祭の開催支援
霧島市・上野原縄文の森駅伝大会の開催
スポーツ推進委員の活動支援
市スポーツ協会の活動支援



隼人地区スポーツフェスタ ウォーキング大会
(地区スポーツ祭)

(2) 子どもの体力向上

- 子どもたちが、生涯にわたって健康的な生活を送るとともに、意欲や気力等の精神面の充実を図るため、指導法の改善や家庭と連携した取組を推進し、体力の向上に努めます。
- 各学校や教育委員会等と連携を図りながら、体力・運動能力調査の適切な実施及び分析により、各学校の実態に応じた「一校一運動*6」や「体力アップ! チャレンジかごしま*7」が充実したものになるよう支援します。

主な関連事業
スポーツ少年団の活動支援
スポーツ推進委員の活動支援
市スポーツ協会の活動支援
県・市教育委員会との連携

*6 一校一運動

・・・運動の習慣化を図るため、学校や地域の特性を生かした週3回15分程度の運動を継続して行う体力づくり運動のこと。

*7 体力アップ! チャレンジかごしま

・・・グループやクラスなど集団で協力しながら運動に取り組むことにより、積極的に外遊びや運動する機会を奨励し、子どもの体力向上を目的とした取組のこと。6から8種類の種目を実施し、その記録を県教育委員会が集計。上位の記録を公表する。

(3) スポーツクラブ・団体の育成

- 総合型地域スポーツクラブの活動の充実を図るとともに、認知度を高めるための取組を推進します。
- スポーツを継続的に行えるよう、市スポーツ協会や地域で活動する各競技団体、グループ、各地区スポーツ祭実行委員会等の活動を支援します。

主な関連事業
スポーツ少年団の活動支援
スポーツ推進委員の活動支援
市スポーツ協会の活動支援
各地区スポーツ祭の開催支援



NPO法人隼人錦江スポーツクラブ
(総合型地域スポーツクラブ)

(4) スポーツ指導者・コーディネーターの育成

- スポーツ推進委員やスポーツ少年団指導者の研修会等を通じて、活力ある社会づくりに貢献できる質の高い指導者の養成を図ります。
- 市民がスタッフとして大会やイベントに参加できる体制づくりを進めるため、スポーツを「支える」観点から、スポーツボランティアやコーディネーターを育成します。

主な関連事業
スポーツ少年団の活動支援
スポーツ推進委員の活動支援
市スポーツ協会の活動支援



霧島市スポーツ少年団指導者研修会
(AED講習)

2 競技スポーツの推進 ～スポーツ競技力の向上～

年間を通じて温暖な気候で全国有数の観光地でもある本市の特徴を生かし、国内外を問わず、各種スポーツ団体のキャンプ等や各種大会を招致することにより、市の活性化や観光客の誘致によるスポーツ交流人口の拡大に努めます。

また、トップアスリートによるスポーツ教室の開催など、各競技の底辺拡大や競技スポーツの向上に繋がる施策を展開します。

さらに国民体育大会、全国障害者スポーツ大会の開催を通じて、市民の競技力向上や生涯にわたりスポーツ活動を継続できる環境づくりを目指します。

(1) 競技スポーツの活動支援

- 市スポーツ協会やスポーツ推進委員等の関係機関と連携してスポーツ教室を開催するなど、各競技における競技力の向上や底辺拡大を図ります。
- 全国大会等の各種体育大会に県代表の一員として出場する選手等に対し、経費の一部を引き続き助成し、大会での活躍を側面から支援します。
- 国民体育大会ボランティアに従事した市民等に、民間団体が運営するボランティアバンク等を紹介し、継続してスポーツに関する様々なボランティア活動の場を提供できるよう関係機関との情報共有と連携を図ります。

主な関連事業

市スポーツ協会の活動支援

各種スポーツ大会出場者の支援



スポーツボランティア
(霧島市・上野原縄文の森駅伝大会)

(2) 競技スポーツにふれる機会の提供

- スポーツキャンプや各種大会などの誘致活動を行い、誘致団体数の増加に努めます。
- スポーツキャンプ時に小中高生を対象としたスポーツ教室や大学チームとの交流試合等の開催を促進するため、キャンプを実施する団体に働きかけをします。

主な関連事業

市スポーツ協会の活動支援

スポーツ団体誘致歓迎実行委員会の運営



ソフトボール教室（太陽誘電ソルフィーユ）

3 スポーツ環境の整備 ～スポーツ資源の整備・充実～

地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品整備への支援を通じて、地域におけるスポーツ振興を図ります。また、市民のスポーツ活動の拠点となる社会体育施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。

国民体育大会、全国障害者スポーツ大会の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。

(1) スポーツ環境の整備

- 「する」「観る」「支える」スポーツの観点から興味、関心、適性等に応じてスポーツ活動を始めることができる環境づくりを進めます。
- 幅広い年齢層の方や障がい者に参加してもらえる種目、家族連れでも楽しめる内容のスポーツ、レクリエーションなどの大会や催しを支援します。
- 施設利用の安全確保や利便性向上のため、既存の社会体育施設や設備の改修・整備などに努めます。整備に当たっては、高齢者や障がい者が使いやすいようにバリアフリーに配慮する視点を大切にします。また、さらに市民サービスを充実するため、開館日数の増加や開館時間の拡大も検討します。

- 国の「スポーツ施設のストック適正化に関するガイドライン」や本市の公共施設管理計画に基づき、施設の長寿命化、有効活用及び集約化・複合化等を推進し、社会体育施設のストック適正化を図ります。
- 国民体育大会、全国障害者スポーツ大会の開催に向け、選手や関係者、来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。

主な関連事業
学校体育施設の開放
社会体育施設の管理運営



国分体育館

(2) スポーツ情報の提供

- 広報誌、インターネット、コミュニティFM、ケーブルテレビなどのメディアを活用し、スポーツ大会や教室の開催等のスポーツ情報を提供します。



霧島市公式フェイスブック